

広報 まつのやま

1993 3月号 (No.205)



体重が勝敗を左右した？人間ばん馬リレー（上布川地区雪上運動会）



ゴール直前で転倒するチームもありました
（松之山地区雪上運動会）

△△△△ 今月号の話題 △△△△

- 松之山スキー競技大会…………… 2・3
- 町行政機関の完全週休2日制について
…………… 4
- 農業委員会通信…………… 6
- 2月のフォトニュース…………… 8・9
- 集落探訪（田麦立）…………… 10
- 公民館だより…………… 12

松之山スキー競技大会

スーパー大回転は風雨のため中止



抜きつ抜かれつのデッドヒート

二月六日(開会式)・七日の両日、第四十四回松之山スキー競技大会が開催され、アルペン競技に三六七名、距離競技に三〇二名の選手が参加しました。アルペン競技は松之山温泉スキー場で、距離競技は町民グラウンド周辺で行われ、上・中越地方をはじめ関東方面からも参加者がありました。

距離競技のコースは、一月下旬になっても少雪のため整備できず、二月に入ってから降った雪でかろうじてコース整備ができました。大会本番の七日は天候が徐々に崩れ、お昼ごろから風雨が激しくなりました。このため、スーパー大回転はコースコンディションが悪く中止となりました。距離競技のリレーは予定どおり行われ、選手たちははずぶぬれになりながら、抜きつ抜かれつのデッドヒートを演じていました。

また、距離競技会場には大勢の応援の方たちが詰めかけ、選手に温かい声援を送っていました。成績は次のとおりです。

大回転

- ▼小学校男子A組(六年生)
- ①半戸浩平(津南S.C) 32秒84
- ②澤端健治(〃) 32・87
- ③佐藤太也(松屋小) 33・07
- ④相沢政徳(松之山小) 35・18
- ⑥渡辺 寛(〃) 37・33
- ▼小学校男子B組(五年生以下)
- ①青木哲也(根知小) 33・16
- ②佐藤栄一(根知小) 34・94
- ③島田宗範(津南S.C) 37・03
- ▼小学校女子A組(六年生)
- ①藤木里美(津南S.C) 34・80
- ②高橋妙子(松里小) 34・90
- ③高沢喬子(〃) 34・91
- ▼小学校女子B組(五年生以下)
- ①村山梢絵(松代小) 32・06
- ②大口春奈(グリーンピア津南) 35・68
- ③星野 梢(高田A.J.S) 36・86
- ⑤村山亜紗美(松之山小) 39・55
- ⑥津端理英(〃) 40・19
- ▼中学校男子
- ①中島 良(松之山中) 31・07
- ②高沢 平(〃) 31・27
- ③青木大輔(姫川中) 32・36
- ④津端康裕(松之山中) 32・37
- ▼中学校女子
- ①半戸浩子(上郷中) 33・17
- ②半戸里江(〃) 33・86
- ③藤木埋江(〃) 33・89
- ▼高校生男子
- ①小野塚孝(安富松之山) 29秒70
- ②中村裕也(グリーンピア津南) 30・95
- ③水落俊介(十日町) 31・31

距離競技

- ▼高校成年女子
- ①荒木恵美(新潟F.S.C) 35・18
- ②鈴木明子(大林組S.C) 37・94
- ③金沢恵美子(水沢板金S.C) 38・17
- ▼成年男子一部
- ①青藤 純(大野原R.C) 31・01
- ②橋詰一彦(大林組S.C) 32・62
- ③鈴木 晃(戸田建設) 32・74
- ▼成年男子二部
- ①今井雄一(六日町役場) 32・99
- ②大藤雅史(タイトウS.C) 33・65
- ③関口一成(桑名川R.C) 33・99
- ▼成年男子三部
- ①村山好文(タイトウS.C) 30・98
- ②荒井静雄(新潟F.S.C) 31・25
- ③奈須川隆(タイトウS.C) 31・39
- ▼小学校男子A組(五キロ)
- ①樋口 連(津南J.R.C) 12分51秒9
- ②江村浩一(外丸S.C) 12・54・4
- ③桑原和幸(津南J.R.C) 12・59・2
- ▼小学校男子B組(五キロ)
- ①松沢隆幸(松之山小) 13・26・2
- ②岡田俊介(岡沢小) 13・26・9
- ③江村博之(外丸S.C) 13・34・3
- ⑤村山卓也(松里小) 13・53・2
- ▼小学校女子A組(三キロ)
- ①村山久美(松里小) 10・23・9



雨を気にせず飛び出していく選手たち



小学校男子リレーのスタート



小学校女子リレーのタッチ風景

①江村 恵(津南JRC)	13・28・2	③松里小学校A	24・56・4	①松代スキー協会	42・27・8
②中学校男子(十キロ)		②松里小学校A	23・58・6	②松之山RT(オープン参加)	40・02・3
①山岸孝史(安塚中)	22・25・2	①浦田小学校	23・41・0	①松代スキー協会	42・27・8
②中沢雅寿(上郷中)	22・54・0	②松里小学校A	23・58・6	②松之山RT(オープン参加)	40・02・3
③志田理史(津南JRC)	23・23・5	③松之山小学校	40・43・7	③津南JRC・A	29・42・1
④村山光志(松之山中)	23・44・9	④松之山小学校	40・18・8	④上郷中学校	29・40・9
⑤小口明美(松之山小)	11・51・6	⑤松之山中学校	31・29・2	⑤松之山中学校	31・29・2
⑥相沢美代子(〃)	11・54・0	⑥松之山中学校	31・29・2	⑥松之山中学校	31・29・2
▼中学校男子(十キロ)		⑦松之山中学校	31・29・2	⑦松之山中学校	31・29・2
①山岸孝史(安塚中)	22・25・2	⑧松之山中学校	31・29・2	⑧松之山中学校	31・29・2
②中沢雅寿(上郷中)	22・54・0	⑨松之山中学校	31・29・2	⑨松之山中学校	31・29・2
③志田理史(津南JRC)	23・23・5	⑩松之山中学校	31・29・2	⑩松之山中学校	31・29・2
④村山光志(松之山中)	23・44・9	⑪松之山中学校	31・29・2	⑪松之山中学校	31・29・2
⑤小口明美(松之山小)	11・51・6	⑫松之山中学校	31・29・2	⑫松之山中学校	31・29・2
⑥相沢美代子(〃)	11・54・0	⑬松之山中学校	31・29・2	⑬松之山中学校	31・29・2
▼小学校男子		⑭松之山中学校	31・29・2	⑭松之山中学校	31・29・2
①津南JRC・A	38・15・4	⑮松之山中学校	31・29・2	⑮松之山中学校	31・29・2
②枚小学校	38・42・6	⑯松之山中学校	31・29・2	⑯松之山中学校	31・29・2
③津南JRC・B	39・55・0	⑰松之山中学校	31・29・2	⑰松之山中学校	31・29・2
④松里小学校	40・18・8	⑱松之山中学校	31・29・2	⑱松之山中学校	31・29・2
⑤松之山小学校	40・43・7	⑲松之山中学校	31・29・2	⑲松之山中学校	31・29・2
▼小学校女子		⑳松之山中学校	31・29・2	⑳松之山中学校	31・29・2
①津南JRC・A	38・15・4	㉑松之山中学校	31・29・2	㉑松之山中学校	31・29・2
②枚小学校	38・42・6	㉒松之山中学校	31・29・2	㉒松之山中学校	31・29・2
③津南JRC・B	39・55・0	㉓松之山中学校	31・29・2	㉓松之山中学校	31・29・2
④松里小学校	40・18・8	㉔松之山中学校	31・29・2	㉔松之山中学校	31・29・2
⑤松之山小学校	40・43・7	㉕松之山中学校	31・29・2	㉕松之山中学校	31・29・2
▼成年男子		㉖松之山中学校	31・29・2	㉖松之山中学校	31・29・2
①松代スキー協会	42・27・8	㉗松之山中学校	31・29・2	㉗松之山中学校	31・29・2
②松之山RT(オープン参加)	40・02・3	㉘松之山中学校	31・29・2	㉘松之山中学校	31・29・2
③松里小学校A	24・56・4	㉙松之山中学校	31・29・2	㉙松之山中学校	31・29・2
④松之山小学校A	25分17秒3	㉚松之山中学校	31・29・2	㉚松之山中学校	31・29・2
⑤松之山小学校A	25分17秒3	㉛松之山中学校	31・29・2	㉛松之山中学校	31・29・2
⑥松之山小学校A	25分17秒3	㉜松之山中学校	31・29・2	㉜松之山中学校	31・29・2
⑦松之山小学校A	25分17秒3	㉝松之山中学校	31・29・2	㉝松之山中学校	31・29・2
⑧松之山小学校A	25分17秒3	㉞松之山中学校	31・29・2	㉞松之山中学校	31・29・2
⑨松之山小学校A	25分17秒3	㉟松之山中学校	31・29・2	㉟松之山中学校	31・29・2
⑩松之山小学校A	25分17秒3	㊱松之山中学校	31・29・2	㊱松之山中学校	31・29・2
⑪松之山小学校A	25分17秒3	㊲松之山中学校	31・29・2	㊲松之山中学校	31・29・2
⑫松之山小学校A	25分17秒3	㊳松之山中学校	31・29・2	㊳松之山中学校	31・29・2
⑬松之山小学校A	25分17秒3	㊴松之山中学校	31・29・2	㊴松之山中学校	31・29・2
⑭松之山小学校A	25分17秒3	㊵松之山中学校	31・29・2	㊵松之山中学校	31・29・2
⑮松之山小学校A	25分17秒3	㊶松之山中学校	31・29・2	㊶松之山中学校	31・29・2
⑯松之山小学校A	25分17秒3	㊷松之山中学校	31・29・2	㊷松之山中学校	31・29・2
⑰松之山小学校A	25分17秒3	㊸松之山中学校	31・29・2	㊸松之山中学校	31・29・2
⑱松之山小学校A	25分17秒3	㊹松之山中学校	31・29・2	㊹松之山中学校	31・29・2
⑲松之山小学校A	25分17秒3	㊺松之山中学校	31・29・2	㊺松之山中学校	31・29・2
⑳松之山小学校A	25分17秒3	㊻松之山中学校	31・29・2	㊻松之山中学校	31・29・2
㉑松之山小学校A	25分17秒3	㊼松之山中学校	31・29・2	㊼松之山中学校	31・29・2
㉒松之山小学校A	25分17秒3	㊽松之山中学校	31・29・2	㊽松之山中学校	31・29・2
㉓松之山小学校A	25分17秒3	㊾松之山中学校	31・29・2	㊾松之山中学校	31・29・2
㉔松之山小学校A	25分17秒3	㊿松之山中学校	31・29・2	㊿松之山中学校	31・29・2
㉕松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㉖松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㉗松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㉘松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㉙松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㉚松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㉛松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㉜松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㉝松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㉞松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㉟松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊱松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊲松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊳松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊴松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊵松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊶松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊷松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊸松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊹松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊺松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊻松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊼松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊽松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊾松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2
㊿松之山小学校A	25分17秒3	松之山中学校	31・29・2	松之山中学校	31・29・2

松之山から全国大会に四名出場

▼中島 良くん(水梨・三益屋) 回転に出場しました。
松之山中学校二年の中島くんは、二月二日から四日まで青森県大鰐温泉スキー場で開催された、第三十回全国中学校スキー大会の大会に出場しました。

▼小野塚学くん(天水島・親家) 安高松之山分校二年の小野塚くんは、二月一日から五日まで長野県御池高原スキー場で開催された、第四十二回全国高校生スキー大会(インターハイ)の大会に出場しました。

▼長沢卓史さん(天水島・明星) 二月十六日から十九日まで鳥取県大山スキー場で開催された、第四十八回国民体育大会冬季大会の大会(成年男子一部B)に出場しました。

▼竹内雅子さん(曹田・どろの木) 松代高校一年の竹内さんは、インターハイ女子リレーの松代高校チームの一員として出場しました。

松之山町
では

平成5年4月1日から

毎週土曜日は

業務を休ませていただきます

—— 住民の皆様のご理解とご協力をお願いします ——

国家公務員並びに県関係機関の完全週休二日制の実施に伴い、松之山町でも平成5年4月1日から役場庁舎及び出先機関の一部で、今まで毎月第2・第4土曜日を閉庁させて頂いたものが、完全週休二日制とさせていただきます。

完全週休二日制については、県内市町村においても順次実施されてきており、郡内でも6町村（松之山町・松代町・安塚町・浦川原村・大島村・牧村）が4月1日より実施いたします。

閉庁する部門は、役場庁舎・診療所・教育委員会（公民館含む）です。

なお、戸籍届（出生・婚姻・死亡）の受付は従来どおり宿日直で取扱います。

今後も行政サービスの向上に一層努力しますので、住民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

予約制度を新たに実施します

～ 住民票の写しと印鑑証明書のみに～

休みの日でなければ役場へ証明をもらいに来れない方のために、住民票の写しと印鑑証明に限り事前に電話等で予約を受付ます。

① 予約の方法

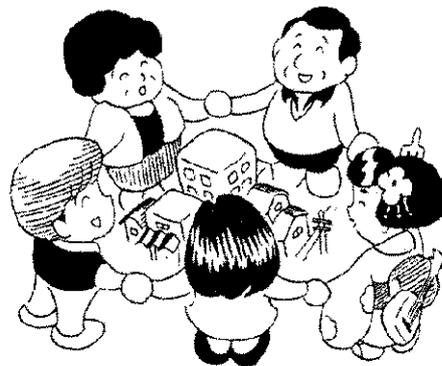
金曜日までに電話等で役場住民係へ申し込んでください。

② 証明の受け取り

受付しました証明書類は宿日直者へ事務引継をしておきますので、役場宿直室でお受け取りください。

③ 持参するもの

手数料（一通 200円）と印鑑を必ずご持参ください。



※くわしくは松之山町役場へお問い合わせください。☎ 6-3131

4月から津南火葬場に変わります

中坪にある松之山町の火葬場が老朽化したため、四月一日から津南地域衛生施設組合火葬場を使用することになりました。

このため、火葬の申し込み方法が次のように変わります。

一、松之山町役場に申請者の集落名・氏名・使用日時・霊柩車の利用等を仮申し込みしてください。

死亡届の前でも、死亡の日時がわかれば、電話でも仮申し込みができます。

受付は午前八時三十分から午後五時までで、休日は日直が対応します。

なお、火葬当日の一日前まで

に申し込んでください。

二、松之山町役場では、仮申し込みにより津南町役場と連絡をとり、火葬場の使用日時、霊柩車の利用等を決め、申請者に仮

受付の内容をお知らせします。

三、申請者は松之山町役場から交付を受けた火葬許可証一枚及び火葬場使用料（別表）を持参のうえ、津南町役場町民課環境係に火葬場使用の申し込みをしてください。

これで受付が終了します。

津南町役場への申し込み（受付）は火葬当日でも結構ですが、受付が済んでいないと火葬できませんので、火葬前に必ず受付

をしてください。

また、松之山町の霊柩車は三月末で廃車となりますので、四月からは業者の霊柩車（運転手付き）利用となります。

霊柩車の使用料は、松之山中心地で約二万円（冬期の十二月〜三月は二割増）です。

病院等から自宅まで霊柩車を利用する場合は、直接ツナンクリンセンター（☎〇二五七―六五―三四六三）に電話依頼してください。

火葬場・霊柩車の使用料等について不明な点がありましたら、役場の保健衛生係までお問い合わせください。

火葬場使用料

区 分	使 用 料
12歳以上の者	1体につき 5,830円
12歳未満の者	1体につき 3,400円
死産胎児	1胎につき 2,430円
分娩による汚物	1個につき 1,950円



家族そろって交通災害共済に加入しましょう

▼交通災害共済とは

交通災害共済は、県内全市町村の住民を会員制とし、会員が安い会費を出し合い、不幸にして交通事故にあわれた方に見舞金を贈る市町村民のための相互救済制度です。

▼加入できる人

共済期間が始まる四月一日に県内市町村の区域内に居住し、住民基本台帳または外国人登録原簿に登録されている方です。

▼共済期間

共済期間は平成五年四月一日から平成六年三月三十一日まで一年間です。

▼加入される場合は、加入申し込みの翌日から平成六年三月三十一日までです。

途中で加入される場合は、加入申し込みの翌日から平成六年三月三十一日までです。

▼共済会費（掛金）

会費は一人年額三五〇円で、途中で加入する場合も同額です。

▼加入手続き

三月初めに配布しました申し込み書及び会員証に記載されている住所・氏名等を確認し、世帯全員加入の場合はそのまま、加入しない人がいる場合は二線

で消し、記載されていない人が加入する場合は書き加えて、加入者分の会費を集落総代さん等へ支払ってください。

▼見舞金の額と対象交通事故
死亡した場合は百万円、障害の程度や入院・通院の期間により、二万円から七十万円まで八段階に分かれています。

見舞金の対象となる交通事故は、日本国内において発生したもので、道路を運行中の車両による人身事故、運行中の電車等による人身事故です。

ただし、無免許運転・飲酒運転・暴走運転など重大な過失がある場合は支給されません。

▼見舞金の請求期間
交通災害を受けた日の翌日から起算して一年以内です。

会員で万一交通事故にあわれたら、役場の交通災害共済事務局（総務課行政係）へ連絡してください。

なお、平成四年度の松之山町の加入率は九十八％、見舞金の請求は七件、支払い見舞金は六十四万円でした。

生産組織と優良農地荒廃防止

農業委員会長 小野塚一男

高度経済成長と歩調を合わせるように、農業技術も著しく発展してきました。

三本鍬が耕運機・トラクターに、手植えが二条植えや六条植えの田植機に、稲刈り鎌がバイナター・コンバインへと機械化されてきました。

今秋にはライスセンターが稼働し、乾燥作業などが大幅に軽減されるでしょう。

良質米を望む消費者の声は年々大きくなり、松之山町でもコシヒカリの作付面積が六割を超えました。

その一方で、耕作放棄された荒地が各地で目につくようになりました。

減反政策が始まったころは不

便な場所が多かったのですが、現在は基盤整備された田でも荒れています。

高齢化と担い手不足は、町の基幹産業である農業の将来を左右すると言っても過言ではありません。

町では農業に意欲のある青壮年を中心に生産組織を作り、荒地防止と農業の活性化に取り組みたいと考えています。

郡内では今年の二月に浦川原村が農業公社を設立し、二人の職員で約10haの稲作を請負うそうです。

また、他町村の取り組みを参考にしながら、松之山町の実情に合った生産組織を一日も早く設立したいと思っています。



高齢化が進み農業の担い手が不足しています

標準小作料 (田10アール当り)

農地の区分	標準小作料年額
平年収穫量 510kgの圃場整備田	24,000円
// 480kg //	21,000円
// 480kgの未整備田	18,000円
// 450kg //	15,000円
// 420kg //	12,000円
// 390kg //	9,000円

- ◎畑の標準小作料は定めません。
- ◎小作契約により転作を新たに行う必要がある時は、双方協議して小作料を決めてください。
- ◎土地改良、水利施設の償還金は、地主負担として上記標準小作料を定めましたので、原則地主負担としてください。

小作料金銭換算表 (物納基準)

項目	適用事項 (玄米で物納)
品種・銘柄	自主流通米品種
等級	1等級米
金銭換算	前年産の自主流通米仮渡し価格 平成4年産30kg玄米
	コシヒカリ 12,250円
	トドロキワセ・新潟早生 9,750円
	こがねもち 12,000円

◎精白米の物納については、玄米価格の15%増しとする。

標準小作料の設定について

農業委員会では小作料協議会を開催したり、農家の皆さんの意見を聞いたりしながら、平成五年の標準小作料を別表のように定めました。

標準小作料は昭和四十五年の農地法改正時に導入されたもので、それまでは田畑の等級によって小作料(統制小作料)が決められていて、農地の貸し借り

に悪影響や問題がありました。

標準小作料に改正されたことにより、当事者相対で実態にあった納得できる小作料を決めることが可能となりました。

農業委員会では皆さんの小作契約について、この標準小作料を基準として、自然的条件・利用上の条件及び借り手の農業経営の安定等を検討し、妥当なもの

のについて許可します。

小作契約を結ぶときは、別表の標準小作料を参考にしながら決めてください。

また、小作料を米(物納)で契約したい方は、小作料金銭換算表を参考にしてください。くわしくは、役場の農業委員会事務局へお問い合わせください。

知っておきたい年金知識

国民年金の保険料が一〇、五〇〇円に変わります

国民年金の保険料は、平成五年四月分から月額一〇、五〇〇円になります。

完全物価スライド制により、平成五年度も年金額が引き上げられます。

それに伴って、保険料も引き上げられるものです。

年金制度を将来的に安定したものにするためには、年金給付と保険料のバランスが保たれなければなりません。

だれもが安心して老後を迎えることができるよう、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

国民年金保険料を前納すると割引になります

国民年金の第一号被保険者は、自分で保険料を納めなければなりません。

国民年金には、一定期間の保険料を前払いできる「前納制度」があります。

前納しますと、毎月保険料を納める手間が省けますし、納め忘れの防止にもなります。

また、納める保険料の額は、複利現価法で年利五・五％の割引になります。

たとえば、平成五年四月から平成六年三月までの一年間毎月納めると二二六、〇〇〇円ですが、前納すると二二二、九六〇円を納めればよいので、三、〇

四〇円が割引になります。

ぜひ、便利でお得な前納制度をご利用ください。

前納を希望される方は、三月末日までに役場の国民年金係に申し出てください。

なお、昨年まで前納されていた方には、後で確認の連絡をいたします。

たえば、平成五年四月から平成六年三月までの一年間毎月納めると二二六、〇〇〇円ですが、前納すると二二二、九六〇円を納めればよいので、三、〇



おらが町の下水道Q&A

Q、浄化槽で水洗便所になったので、下水道は不要にならないのですか。

A、自分の家には浄化槽があつてトイレが水洗化されているから、別に下水道を整備しなくてもいい、と思われている人がいるようですが、この浄化槽と下水道の違いは下水道が家庭から発生するすべての汚水処理するものであるのに対して、浄化槽はその多くがし尿のみを処理するものであることです。

一人一日当たり排出する汚れはBOD（生物化学的酸素要求量）換算で約五〇gですが、し尿分はそのうちの十八gにすぎません。

また、浄化槽の構造は一見簡単そうでも浄化の過程は複雑ですから、浄化槽に対する正しい知識と理解なしに使用すると、せつかく作った浄化槽も単なるゴミ溜めと同じになり、近隣に悪臭を発生させたり河川を汚して、公害の原因にもなります。

ある都市での浄化槽の実態調査の結果では、清掃状況、機器の保守、漏水対策などの項目に

ついて適正と判断されたものは四〇％に満たないものでした。

たとえば、良好な管理が行われなくても、水質の基準は、五〇人槽以下の小規模なものはBODの除去率六五％以上、放流水BOD九〇mg/l以下に規定されているだけですから、下水道で処理されるBOD除去率は九五％、放流水BOD二〇mg/l以下には遠く及びません。

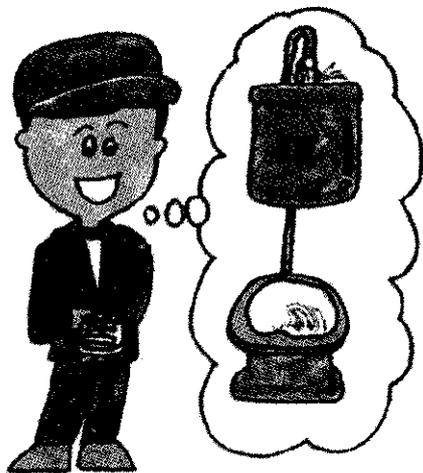
また、浄化槽のトイレを利用して、水と分離された汚泥の処理のためにバキュームカーが家の廻りを走るため、においの

源となり町の美観を損ねます。

その汚泥も最終的には終末処理場で処理してきますから、処理費用も各家庭で個人的に負担している費用以上のものとなります。

このように、浄化槽は下水道にかわるものでなく、あくまでも下水道が整備されるまでの過渡的な施設といえます。

したがって、衛生的で文化的な生活と周辺環境を守ることは、下水道の整備がなければ実現できないこととなります。



1 楽しい保育所豆まき会

二月三日午後、浦田保育所で
節分の豆まき会が行われました。

豆まき会には、園児たちを迎
えに来たおじいさんやおばあさ
んも参加しました。

園児たちの自己紹介では自分
の名前を言わずに、「ひよこ組の
何々です」と保育さんの真似を
して大爆笑という一幕もありま
した。

おじいさんやおばあさんの自
己紹介が終ると、園児たちは自
分で作った鬼の面をかぶり、退

治したい鬼を大きな声で言いま
した。

豆まきの前に豆やお菓子を入
れる袋が配られましたが、保母
さんの「袋の」口を大きく開け
てくさいーという言葉に、自
分の口を開けると勘違いした園
児もいました。

「福は内、鬼は外」と豆まきが
始まると、会場は園児たちの歡
声に包まれ、悪い鬼たちはこの
熱気に負けてどこかへ退散した
ようでした。



お菓子やピーナッツを袋いっぱい
拾いました

2 にぎやかな越後松之山豪雪塾

雪を利用して都市との交流を
進めている越後松之山豪雪塾が、
二月十三日・十四日と浦田地区
で開催されました。

今回の参加者は九十八名で、
関東方面の家族連れがほとんど
でした。

十三日午後、浦田地区に着い
た塾生の皆さんは、浦田小学校
横の雪原で塞の神作りを手伝い、
年男女の方たちが火を付けま
した。

塞の神は勢い良く燃え上がり、
まわりにいた塾生たちは予想を
越える暑さに驚いていました。

火勢が弱まってくると竹の先
にスルメやモチを付け、生焼け
でも気にせずに食べていました。

塞の神の火が燃えつきると、
小学校の体育館で恒例の田舎童
箱パーティーが行われました。

民泊先の方たちが持ち寄った
自慢の料理に舌鼓を打ったり、
地区の方たちが作ったアンボ・

のっぺ・野兎汁・焼きソバなど
を腹一杯食べていました。

十四日は野兎狩りコースと雪
掘りコースに別れ、野兎狩りは
藤原で行われました。

横一列に並んだ塾生たちは、
山の頂上付近にいるハンター方
向へ兎を追い出そうとしました
が、風雪のため兎は一羽も出ま
せませんでした。

また、昼には塾生総参加のモ
チつき大会となりました。



豪雪塾名物のアンボを食べようと
長い列ができました

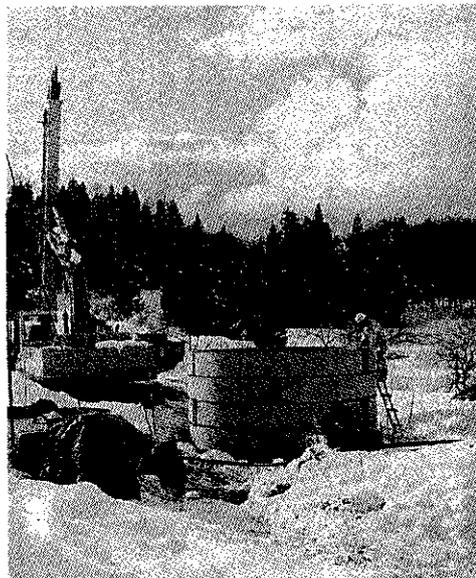
3 確定申告はじまる

平成四年中の所得を確定するための申告が、二月十六日より役場で始まりました。

申告用紙や添付書類を持参し、事務係にいろいろ相談しながら一つ一つ必要事項を記入していただきます。

住民税（町県民税）の申告相談と受理は、三月一日から十二日まで各地区で行われました。なお、消費税の確定申告と納税は三月三十一日までとなっていますので、忘れずに申告してください。

4 緊急地すべり対策事業はじまる



巴之下線周辺では大規模な地すべり防止工事が始まりました

巴之下線周辺の地すべりを防止する、「松之山地すべり」災害関連緊急地すべり対策事業の工事が二月から始まりました。二月十八日午後、町民体育館で安全祈願祭が行われ、関係者は工事の安全と一日も早い完成を祈りました。

この緊急地すべり対策事業の総事業費は約十六億六千万円、工事概要は杭（鋼管杭）二二一本、集水井十四基、横孔ボーリング一、〇〇〇mなどです。

5 いろいろの場づくり

一月から町内七か所でのこの場づくりが行われ、モミ細工やペーパーフラワー作りなどの創作活動、レクリエーションや

軽い体操で気持ち良い汗を流しました。浦田地区では、前の人の背中に平仮名を一文字づつ書いて送

るゲームが行われ、最後の方から送られてきた字を発表してもらいました。送った平仮名は四班合わせると「けんこう」になる予定でしたが、実際に送られてきたのは「ろしもち」でした。

役場で行われた確定申告には、連日大勢の方が詰めかけました



厚層の人が多く正確な字が伝わりませんでした

集落探訪

田麦立

歴史と地名

町の南部に位置し、大島村と境を接している。

地名の由来は不明だが、田麦については「田向き」の当て字説、「田向」の転化説がある。

「田向き」とは、田を筆にして集落を構えること、「田向」とは、峠頂等に道祖神を祀って崇拜した意味を持ち、峠の麓に多くみられる地名である。

田麦立の近くには深友峠があり、古代より善光寺（杵崎）街道が田麦立地内を通っていたと思われる。

また、深坂峠を監視する浦田城（深山城）も近くにあり、城主や武士の居住した館が田麦立地内にあつたとも思われる。

館は「たて」や「たち」とも読める。

このことから、田麦立の地名は複数の要件が重なって成立したと考えられる。

なお、言い伝えによれば、田

麦立の地を初めて開墾した人が、立っている大きなタムギ（タモギの転化か）の木を見て、集落名をタムギ立（田麦立）と名付けたとも言われている。

正式な集落名は「たむぎだて」だが、町内では通称「たむぎだち」とも言われている。

江戸時代は南浦田新田に属し、集落入口には白山神社が祀られている。

南浦田新田と大倉用水

南浦田新田は江戸時代中期以降、東浦田・西浦田・北浦田・中立山新田四か村の入会野地として開発が進み、しだいに田麦立・月池・坂中の集落が形成されてきた。

南浦田新田が新田検地を受け、新田村として独立したのは享保十六（一七三一）年である。

この新田村には家もあり人も住んでいたが、名目上は無民戸の村であった。

開発が進むと、土地所有権と小作料をめぐる争いが生じ、延享三（一七四六）年には農民の総代三人が江戸へ出て、老中酒井雅楽頭へ駕籠訴するという事件が発生した。

その後、総代三人と新田庄屋四人の間で内済が成立し、耕作農民の永小作権・小作料などが決められた。

田麦立から坂中へ通じる大倉用水は貞享二（一六八五）年に着工され、安永九（一七八〇）年秋ようやく完成した。

工事は坂中側から始まり、三郎山・烏帽子子土（通称大倉山）の山腹を掘り進んだ。

延享二（一七四五）年には田麦立集落に達したが、澁海川の水利権の許可を受けるため工事は一時中断した。

その後、宝暦九（一七五九）年取水口までの工事が再開され、新田の開墾も同時に進行した。大倉用水の完成により、約四十haの田畑の水不足が解消された。

白山神社と太子堂

白山神社（祭神・菊理比咩命）の創立は、元禄二（一六八九）年と伝えられる。同じ南浦田新田に属していた



集落入口に鎮座する白山神社

月池・坂中集落には神社がなく、出作りに来ていた元村の神社に属していた。

たとえば、松平神社ならば東浦田村、諏訪神社ならば西浦田村、神明神社ならば北浦田村から出作りに来ていたと思われる。

南浦田新田内の一集落にすぎない田麦立に、なぜ白山神社が建立されたのか不明である。

しかし、田麦立は浦田の各村から遠く、南浦田新田の中でも一定の独立権を有していたと思われる。

さらに、大倉用水の着工と白山神社の創立がほぼ同じなので、工事の安全を祈願して創立されたとも考えられる。

太子堂は文政五（一八二二）年十一月の創立で、祀られていた仏像は聖徳太子像である。

この聖徳太子像は、田麦立で発生した地すべりの復旧作業中に発見されたと伝えられる。

地すべり前に仏堂があつたか不明だが、太子堂は地中から出てきた聖徳太子像を安置するために建立されたと思われる。

昭和四十三年、無住となっていた太子堂跡に集会所が新築され、太子堂にあつた仏像等は集会所に移された。

年金資金・簡保資金は 町づくり役に役立っています

みなさんの国民年金や郵便局の簡易保険・郵便年金などの積立金は、公共事業の資金として融資され、住み良い町づくりに役立っています。

平成四年度では、年金資金より五、四四〇万円、簡保資金より一億一、九五〇万円の還元融資を受けていますが、事業別には次のようになっています。

▼年金資金

▽湯山簡易水道施設整備事業

五、四四〇万円

▼簡保資金

▽県営農免農道整備事業

一、八一〇万円

▽乾燥調整施設整備事業（ライスセンター）一、五八〇万円

▽町道改良・舗装事業（六か所）七、八四〇万円

▽移動通信施設整備事業

二七〇万円

▽消防施設整備事業三三〇万円

▽スクールバス購入事業

一一〇万円



今秋から稼働予定のライスセンター

環境美化教育・実践優良小学校として 松里小学校が表彰されました

環境美化教育において特色のある活動をしたとして、松里小学校が（社）食品容器環境美化協会から表彰されました。

同協会はビールやジュースの缶などを作っている業界の団体で、環境美化活動の模範となる学校を毎年表彰しています。

松里小学校の環境美化活動の主なものは次のとおりです。

▼自然を生かす環境作り

○学年花壇と一人一鉢運動

○学校林の管理と活用

▼校内美化

○校舎内外大清掃（年三回）

○グラウンド除草（年五回）

▼地域の活動

○空き缶拾い、廃品回収と路上清掃（年三回・PTAと共催）

○地域神社清掃

▼地域性を生かした理科教育

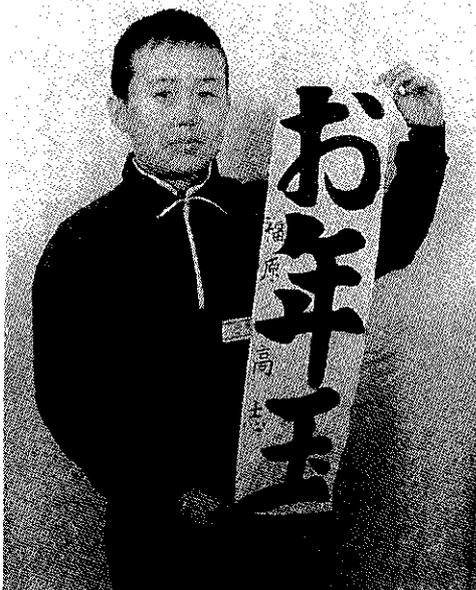
○自然観察や地層観察

また、児童全員参加を基本とし、学年単位の活動も積極的に取り入れ、一人一人に責任を与えている点も評価されました。

また、副賞としていただいた五万円分の図書券は、学校図書購入の費用として大切に使用されました。

平成五年新潟県書き初め大会で

福原高志君（松里小4年）準大賞受賞



福原高志くんと書き初め大会の作品
（準大賞作品とは異なります）

新潟県書道教育研究会が主催する小中学生県書き初め大会で、松里小学校の福原高志君（天水越・十一屋）が四年生の部で準大賞を受賞しました。

四年生の部には約一六、〇〇〇点の応募があり、大賞一点、準大賞九点などが選ばれました。

福原君は冬休み中、スキー練習の合間をぬって、何百枚も下書きしたそうです。

なお、表彰式は二月二十一日新潟市で行われました。

公民館 だより

公民館 ☎ 6-2265

スキー&スポーツ保険情報

新潟県スキー連盟公認ポイントレースである、第一回松之山温泉サロモン&テラーメイドカップジュニアGSL大会が次の日程で行われます。

▼期 日 三月二十七日(土)

▼会 場 松之山温泉スキー場

▼種 目 大回転(二本制)

▼参加資格

○小学生の部男子、女子(四、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百)

○中学生の部男子、女子

(一、二、三年生)

松之山温泉サロモン&テラーメイド カップジュニアGSL大会

○定員二五〇名で締め切り

▼申し込み先及び期日

松之山町公民館内大会事務局
三月十日(水)までに、学校またはクラブ単位ごとに申し込んでください。

参加料は一人一、〇〇〇円です。

▼表彰 各組とも一、六位まで賞状と賞品を授与します。

▼その他

傷害事故防止のためヘルメットを着用し、各自で傷害保険などに必ず加入しておいてください。

中野区子ども会来町

二月十三日から十四日まで、中野区子ども会連盟の四十名が昨年に続き来町しました。

子ども会の皆さんは十三日の昼ごろに公民館へ到着する予定でしたが、関越高速道路が予想以上に混雑し、約四時間遅れの夕方四時ようやく到着しました。子供たちは八時間近いバスの旅にも疲れを見せず、大喜びで雪合戦をしたり雪だるまを作っていました。

十四日は、町民グラウンドで雪上レクリエーションやソリ乗

りを楽しみました。

また、スコップで雪を掘るのがおもしろいのか、競争で雪穴を掘っていました。

衣服や靴の中に雪が入っても気にせず、元気に走り回っていました。

昼にはモチつきが行われ、子供たちは重い杵で一生涯懸命ついています。

つきたてのモチは大変おいしく、大人顔負けの食欲で何皿もおかわりをする子供がいました。



指導者も子供たちといっしょに遊んでいました

スポーツ安全保険に加入しましょう

スポーツ安全保険は、スポーツ及び社会教育活動に伴う事故の補償を行う制度です。

万一の事故に備え、小さな掛金で大きな補償を受けられるこの保険に加入しましょう。

▼掛 金(年額)

中学生以下 四〇〇円

高校生以上 一、三〇〇円

老人クラブ活動 六〇〇円

▼保険期間

平成五年四月一日から平成六年三月三十一日まで

▼補償内容(傷害保険の場合)

○死亡、後遺傷害

最高二、〇〇〇万円。ただし、老人クラブ活動は五〇〇万円

○入院(一日あたり)

四、〇〇〇円。ただし、老人クラブ活動は一、八〇〇円

○通院(一日あたり)

一、五〇〇円。ただし、老人クラブ活動は一、〇〇〇円

▼対象となる事故

○所属する団体の管理下における活動中の事故

○集合・解散場所への通常の経路往復中の事故

▼申し込み先及び問い合わせ先

町体育協会事務局(公民館)

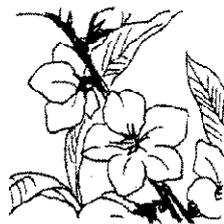
婦人会コーナー

ボランティア活動への協力お礼

十二月から二月まで、ほくら園へのボランティア活動にご協力いただき誠にありがとうございました。初めの方がほとんどで、不安と緊張のなか掃除などの手伝いをしました。

帰りの車の中では充実感に満ちた爽快な気分、そして体の不自由な老人への思いやりと、金銭には変えることができない気分になることができました。

ほくら園での活動は、今春オ



冒険学校参加者募集

公民館では東京冒険クラブの協力を得て、松之山の子供たちも冒険学校に参加させていたいただくことになりました。

楽しい活動がいっぱいの冒険学校に参加し、都会の子供たちと友達になりましょう。

くわしくは次のとおりです。

▼募集人数
小中学生二十名、先着順

▼参加費 一人八、〇〇〇円

▼参加申し込み期間
三月二十五日(木)まで

▼申し込み先
電話などで公民館へ直接申し込んでください。

▼会場 おふくろ館

▼日程及び活動内容
四月一日から三日までの二泊三日間。

交流会・塩づくり・花モチづくり・冒険教室など。

信越学童親善スキー大会で大活躍

- 二月十八日妙高高原町で、第四十回信越学童親善スキー大会が開催され、松里小学校が一部(十校)、松之山・浦田小学校が二部(十五校)に出場しました。松里小学校は昨年からの強豪ひしめく一部校に昇格し、今年も女子アルペン陣が活躍しました。また、二部の浦田小学校は距離部門だけの参加でしたが、女子3kmで佐藤友紀さん(六年)が一位と活躍しました。
- 松之山小学校は距離部門・アルペン部門とも安定した力を発揮し、昨年の十一位から五位へ躍進しました。
- 成績は次のとおりです。
- ▼一部女子リレー
五位 松里小学校 38分06秒3
 - ▼一部総合成績
七位 松里小学校 二十九点
 - ▼二部男子大回転
四位 相沢政徳(松之山小六年) 1・07・24
 - 十一位 渡辺 寛(松之山小六年) 1・13・55
 - 十五位 田辺 光(松之山小六年) 1・15・67
 - ▼二部女子大回転
三位 津端理英(松之山小四年) 1・18・46
 - ▼二部男子距離5km
二位 佐藤邦洋(浦田小六年) 18・16・9
 - 五位 松沢隆幸(松之山小五年) 18分30秒1
 - 十五位 田中 勉(浦田小六年) 19・30・1
 - ▼二部女子距離3km
一位 佐藤友紀(浦田小六年) 11・49・0
 - 十二位 南雲智子(浦田小五年) 13・05・3
 - ▼二部男子リレー
八位 松之山小学校 48・41・7
 - 十位 浦田小学校 51・01・2
 - ▼二部女子リレー
四位 浦田小学校 38・26・8
 - 六位 松之山小学校 40・01・6
 - ▼二部総合成績
五位 松之山小学校 三十六点
 - 七位 浦田小学校 三十三点
- ▼一部男子リレー
九位 松里小学校 49・26・2

▼一部女子距離3km
八位 村山久美(松里小六年) 12・00・1

▼一部男子リレー
九位 松里小学校 49・26・2

ポールすれすれに通過する選手
(今年の松之山スキー競技大会より)

お知らせ

春季火災予防運動 4/1 ~ 4/7

もうすぐ待ちに待った春がやってきました。

春先は空気が乾燥し、火災の発生しやすい状況となります。

火災のほとんどは、ちよつとした不注意から起きています。

雪消えとともに焚火や野焼きをする機会が多くなりますが、

火が完全に消えるまではその場所から離れないでください。

「点検を重ねて築く 火災ゼロ」

を合言葉に、火の用心の六つのポイントを守ってください。

①寝タバコやタバコの投げ捨てをしない。(平成四年中の火災原因の一位はタバコでした)

②子供はマッチやライターで遊ばない。

③風の強いときは焚火や野焼きをしない。

④天ぷらを揚げるときは、その場を離れない。

⑤家のまわりに燃えやすいものを置かない。

⑥風呂の空だきをしない。



三月十五日から一一九番の着信先が変わります

三月十五日(月)より、一一九番の着信先が現在の東頸消防署

松之山分遣所から、東頸消防署へ変更となります。

東頸消防署が出ましたら、次の要領でおちついて連絡してください。

◎火事(救急)です。

◎場所は松之山町〇〇(集落名)の〇〇(家号または世帯主氏名)です。

◎目標は〇〇です。(学校の前

とか神社の横というように具体的にお願いします。)

また、一般電話(六六一二三三〇)については、出動等の不在時「こちらは分遣所です。た

だいま出動中です。お急ぎであれば、この電話を東頸消防署へ

転送しますので、そのままお待ちください」というメッセージ

が入り、自動的に東頸消防署へ転送されます。

広報縮刷版第二巻の発刊について

広報まつのやま縮刷版第二巻が、三月下旬に発刊されることになりました。

第二巻には、一〇一号から二〇〇号まで収録されており、一冊四、七五〇円の予定です。

注文された方には三月末までに配布しますが、若干残部がございますので、まだ注文されていない方は役場の行政係へ申し込んでください。

俳句

熱烟や窓越しに聞く虎落笛
はめ板に敷ころげて済返り
尾根鳴らす吹雪の中に春潜み

豊田 高沢 哲山(藤助)

川柳

抜け被の制服は母への感謝状
おはようは傘も一緒におじぎする
ワープロへまだ納得をせぬ明り

黒倉 草村 正孝(一枚田)



戦後強制抑留者の皆様へ

戦後、旧ソ連邦またはモンゴル国の地域に強制抑留された方を贈呈しています。

これらの方々のうち、年金恩給や公務員の共済年金などを支給されていない方には、あわせて慰労金十万円が支給されます。

なお、請求書類は都道府県・市区町村の窓口にあります。

▼請求書類の送付先及び問い合わせ先
東京都文京区大塚五―三―一三
平和祈念事業特別基金 業務第二課

▼請求期限
平成五年三月三十一日まで



停電のお知らせ
 3月18日(木) 午前10時 ~ 12時まで
 湯本の一部

第10回 スキーカーニバル カザマカップアルペン大会 **3月28日**

楽しい企画がいっぱいのスキーカーニバルが、3月28日(日)松之山温泉スキー場で開催されます。

毎年大好評の甘酒・トン汁の無料サービス、味の名店街(アンボ・けんちん汁・ソバこうせん・おにぎり等)が10時から始まり、地元の方々が作ったおいしい料理を味わうことができます。

また、スキーカーニバル10周年記念イベントとして、マジックショーとウルトラマンショーが行われます。

◎翼秀樹&フレッシュマジック
 1回目 11:00~11:20 2回目 13:30~13:50

◎ウルトラマンショー及びサイン会・撮影会
 1回目 11:20~12:00 2回目 13:50~14:30

スキーカーニバルと併行して行われる、カザマカップアルペン大会はジャイアントスラローム2本制で、小学生から成年まで7組に別れています。

参加料は1人1,000円で、先着200名まで受け付けます。

◎申し込み先 松之山スキー協会 事務局 ☎6-2100

詰碁

2月号の答え

有段をめざして

黒先コウ(8手まで)

1図(正解)
 黒1のコスミが正解です。
 白2はこの一手ですが、そこで黒3とアテ込みます。白4のアタリには黒5と上からアタリをかけるのが冷静な手。

2図(手順悪し)
 黒1のアテコミを先に打つのは、手順が悪く一手負けになってしまいます。

3図(ヨセの手)
 攻め合いに勝てないとすればヨセるよりほかありません。その意味では黒1、3は正しい打ち方ですが、ヨミ不足のそしりはまぬがれません。

正解者
 久保田光栄(天水島)
 高沢 哲治(豊田)
 佐藤 智(横浜市)

詰碁の解答を募集いたします。3月26日までにハガキなどで広報担当まで
 正解者には粗品を進呈

土曜閉庁

3月13日・27日

4月全土曜日

※出生・死亡・婚姻の届はできます

戸籍の窓

あめでた(出生)

(生年月日)

雄大ちゃん 竹内健吾・里香さんの長男
 坂中(親家) 5・1・31
 美紀子ちゃん 高橋登・久美子さんの長女
 松之山(吉池) 5・2・3

おくやみ(死亡)

(死亡年月日)

久保田静さん 65歳
 曾根(つんね) 5・2・10
 志賀政次郎さん 69歳
 松口(横道) 5・2・15
 久保田シンさん 78歳
 新田(前田) 5・2・15
 久保田ヨシさん 84歳
 天水島(新宅) 5・2・17
 重野トミヲさん 77歳
 上鰐池(新宅) 5・2・24

※2月1日から28日までの届出分です。

ぼくの絵 わたしの絵 山村留学生



浦田小学校 5年
 宮本 浩くん
 (愛媛県)



窓の外の風景

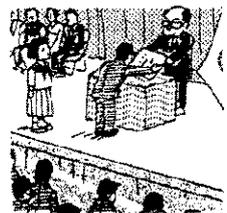


松之山中学校
 2年B組
 牛尾聡子さん
 (千葉県)



山村留学センター(油絵)

こよみ



▼2月のできごと

6日 松之山スキー競技大会

(7日まで・スキー場及び

町民体育館周辺)

12日 社会福祉協議会

13日 越後松之山豪雪塾

(14日まで・浦田地区)

16日 選挙管理委員会

納税相談始まる

17日 水田農業確立対策推進協

議会

18日 緊急地すべり対策地鎮祭

22日 農業委員会総会

28日 各地区雪上運動会

▼3月11日～4月10日の予定

14日 技道場作品展示

(19日まで・センター)

15日 安高松之山分校卒業式

25日 各小学校卒業式

28日 スキーカーニバル・カザ

マカップアルペン大会

29日 議会臨時会

1日 特別養護老人ホーム不老

閣オープン

5日 冒険学校(3日まで)

各小学校入学式(午前)

中学校入学式(午後)

編集後記

降雪期もそろそろ終りに近づき、山の木々の蕾も膨らみはじめました。

さて、三月は卒業シーズンです。

期待と夢を胸に、新しい学校や社会に旅立っていきます。

一日も早くまわりの環境に慣れ、良い先輩・良い友達を見つけてください。

四月一日には特別養護老人ホーム不老閣がオープンします。

不老閣には十名分のショートステイ、十五名分のデイ・サービスが併設されますので、町の高齢者福祉の中核施設として幅広く利用されることでしょう。

佐藤

三月一日の人口

総人口/三六四二(▲四)

男/一七八八(○)

女/一八五四(▲四)

世帯数/一、二四一(▲一)

(一)内は二月一日との比較

▲は減

広報まつのやま三月号

平成五年三月十日発行

発行/新潟県松之山町

☎三三九一六―三三三

FAX三三九一六―三三二五

編集/総務課